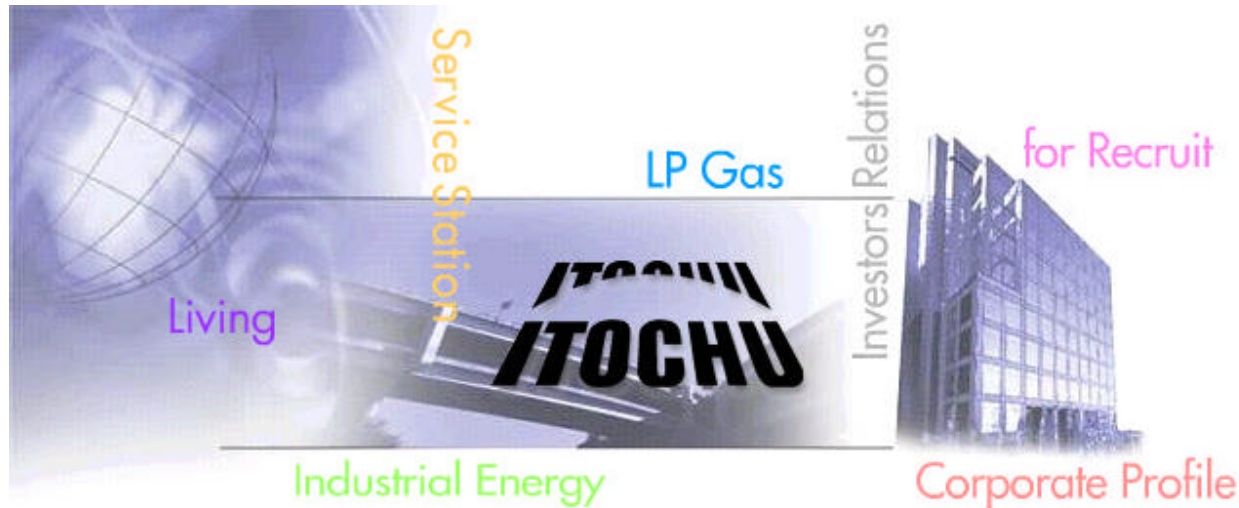


伊藤忠エネクス会社

2003年3月期

決算説明会



平成15年5月27日

お問い合わせ先

経営企画部 IR広報チーム

遠藤 勝隆

高木 康治

TEL ; 03 - 5436 - 8206

FAX ; 03 - 5436 - 8235

E-mail ; masataka_endo@itcenex.com

yasuharu_takagi@itcenex.com

http ://www.itcenex.com

- 目次 -

決算総括と今期の基本方針

業界環境 …… 2

決算概況 …… 3

今期の布石 …… 4

「効率経営」と「機能強化」の推進

今期の基本方針 …… 6

今期の業績予想 …… 8

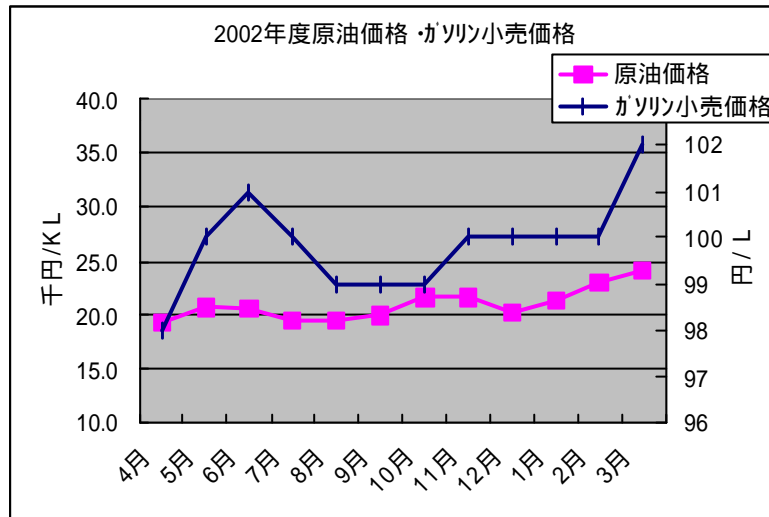
カーライフ事業部門 …… 9

ホームライフ事業部門 …… 10

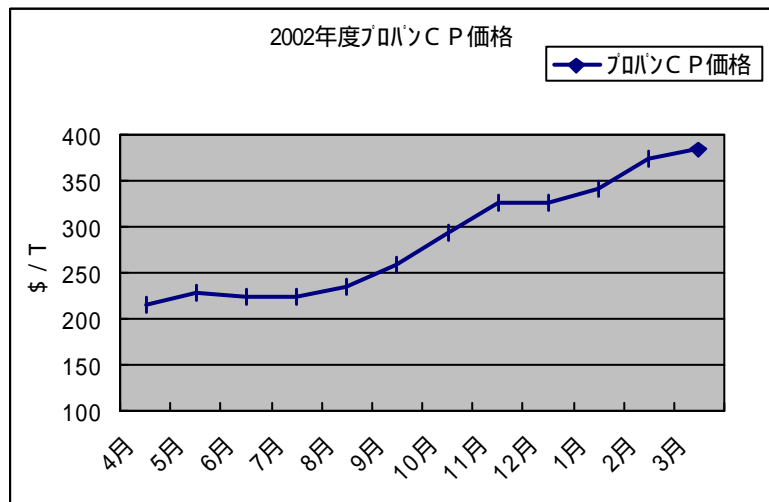
補足資料 (添付)



業界環境



- ・原油価格の高騰、石油製品価格の低迷
- ・セルフSSの乱立により業界マージンの大幅低下



- ・プロパンガスのCP(通告価格)の記録的な高値

決算概況

決算実績

2003年3月期連結決算

(単位:百万円)

	実績	前期実績	前期比
売上高	548,952	539,265	101.8%
営業利益	3,900	8,324	46.9%
経常利益	5,236	9,610	54.5%
当期利益	1,227	5,083	24.1%

・燃料油の拡販と経費削減に努め、新たな収益源確保のため、新業態の推進に取り組む。

・販売価格の上昇とガソリン及び灯油の販売が好調で増収となる。

・産業用やSS向け燃料油のマージン低下と子会社東海の減益が響き、大幅減益となる。

「効率経営」と「機能強化」の推進

効率経営

年金制度改革

本社ビルの証券化

子会社の株式譲渡

機能強化

車関連事業の推進

くらしの森事業の推進

（1）エネルギー事業の拡大

コスト競争力の最大化

販売シェアの拡大

（2）新業態の積極展開

車関連事業

中古車の買取販売

車検整備事業FC展開

中古トラック販売事業

くらしの森事業

くらしの森センターの展開

（３）環境への取組

DMEの事業化に向け調査・検証を実施中

DPFの販売

グループ企業の「ISO14001」の認証取得

エコステーションをオープン

（4）株主価値の向上

安定配当の継続 年12円/株

自己株式取得の継続

コンプライアンスを含めた企業倫理の啓蒙

IR活動の推進

今期の決算予想

決算予想値

2004年3月期連結業績予想

(単位:百万円)

	今期予想	前期実績	前期比
売上高	584,000	548,952	106.4%
営業利益	6,000	3,900	153.8%
経常利益	6,700	5,236	128.0%
当期利益	3,500	1,227	285.2%

・ガソリンやLPガスの販売量の伸びと販売単価の上昇により売上高は増収を見込む。

・退職年金利差損、販管費等の削減により営業利益、経常利益は増益を見込む。

・株式評価損、子会社整理損、退職年金移行時差異はなくなり、当期純利益は大幅増益を見込む。